

『Mind Charging』

第 211 回 発行：入試広報室 発行日：令和 3 年 2 月 12 日

出雲充の名言



きっと誰もが心のどこかでは

『自分も地球を救いたい！』『やるときはやるぞ！』

と思っているはずです。すでに、金持ちになりたい、といっただけの動機で人が動く時代ではありません。けれども、何をやるのかというのがなかなか難しい。

『自分に何ができるのだろう・・・』

そんな思いを持っていた方々が、ミドリムシに期待し、

応援してくださっているのではないのでしょうか。

自分が全て実行する挑戦もありますが、『託す』という意味での挑戦もあると思います。『主役・脇役』のように感じますが、例えば政治の世界で言うと、議員として選挙に出馬し、議員として民意を反映するために活動する人と、投票して応援する人に分かれていますが、どちらも『国(県・市町村)をより良くしたい(良くしてほしい)！』という“当事者意識”があれば、どちらも『主役』と呼べるのではないのでしょうか。この言葉にもあるように『人の思い』が持つパワーには、これまでの私の人生の中でも何度も驚かされた経験があります。誰かの思いによるパワーに惚れ込んで、『自分の夢を重ねる』という応援ができることは、応援する側もされる側も単純に“幸せ”だと思います。この幸せの連鎖が生まれた時、“奇跡”のようなパワーを感じることもできるのかもしれない。人間の持つ可能性は本当に無限大ですね。(編集委員：入試広報室 鈴木)

出雲 充(いずも みつる、1980 年 1 月 17 日 -)は、日本の実業家。ミドリムシ(学名 ユーグレナ)の研究・生産を行うバイオベンチャー企業株式会社ユーグレナ創業者・代表取締役社長 CEO である。(Wikipedia 参照)